



2008年10月10日

「NTTグループCSR報告書2008」の発行について

日本電信電話株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長：三浦 惺、以下NTT）は、2007年度のCSR活動をとりまとめた「NTTグループCSR報告書2008」を、本日発行しました。

1. 発行の目的

NTTグループでは、CSR報告書を、ステークホルダーの皆さまとの重要なコミュニケーションツールとして位置づけ、本報告書を通じて、ステークホルダーの皆さまとコミュニケーションの充実を図り、さらなるCSR活動の推進に努めていくことを目的に発行しています。

2. 「NTTグループCSR報告書2008」の概要

(1) NTTグループCSR憲章に基づいた構成

Web版、冊子版ともに2006年度に制定したCSR活動を実践していくための基本的な指針である「NTTグループCSR憲章」の4つのCSRテーマ、「人と社会のコミュニケーション」、「人と地球のコミュニケーション」、「安心・安全なコミュニケーション」、「チームNTTのコミュニケーション」を中心として構成しています。

(2) ステークホルダーの皆さまによりわかりやすい内容・表現

ステークホルダーの皆さまにNTTグループCSR報告書をご覧いただき、グループのCSR活動をよりよく理解していただくために、報告記事のテーマと関係が深いと考えられる主なステークホルダーの皆さまを明示しています。また、報告記事について、どのグループ会社の取り組みかがわかるように、関係する会社のロゴマークも掲載しています。

(3) Web版は、より多くの情報を掲載

Web版は、冊子版よりも豊富な活動事例や環境データなど、詳細に掲載しています。また、グループ各社のCSR情報Webサイトへのリンクも設けています。

(4) ユニバーサルデザインへの配慮

Web版、冊子版ともに、色使い・字体・字の大きさ・Webの構成など

ユニバーサルデザインに配慮しています。また、Web版では、視覚・聴覚などに障がいのある当事者社員が中心となり独自の視点からWeb等のチェックを行っているNTTクラリティ株式会社の「アクセシビリティチェック項目」を参照し、より多くの皆さまにご覧いただきやすいWebサイトを実現のためのWeb設計を行いました。

3. 特集記事の掲載

特集記事「グループ一体となってCSR活動に取り組んでいくために」と題して、グループ各社のCSR担当役員が一堂に会し、「NTTグループのCSRとは」「グループのシナジーをどう創出していくか」をテーマにした意見交換の様子を掲載しています。

4. 報告書の概要

- (1) 冊子版・発行部数 日本語版 15,000部、英語版2,000部
 - ・発行日 2008年10月10日（英語版は2008年12月下旬発行予定）
- (2) Web版・URL <http://www.ntt.co.jp/csr/report/>
Web版では、マウスを使ってページをめくる感覚で報告書をご覧いただけるWebブックも掲載しています。
 - ・掲載日 2008年10月10日（英語版は2008年12月下旬発行予定）

5. 冊子版の入手方法等

NTTグループのCSRホームページ (<http://www.ntt.co.jp/csr/report/>) では、PDF形式で報告書をダウンロードしていただけます。

なお、NTTグループCSR報告書2008（冊子版）は、ご希望の方へ無料でお送りしています。以下のホームページ、電子メール、あるいは電話でお申し込みください。

- ・・・ホームページ <http://www.ntt.co.jp/csr/report/>
- ・・・電子メール csr@ml.hco.ntt.co.jp
- ・・・電話 03-5205-5560（土日祝日を除く 午前9時～午後5時まで）



- (参考)

<本件に関する問い合わせ先>
NTT CSR推進室 呉羽、加藤
電話：03-5205-5560 FAX：03-5205-5579
E-mail：csr@ml.hco.ntt.co.jp

NTT ニュースリリース 